

教科： 芸術

科目 書道 I

単位数： 2 単位

◆対象学年組：第 1 学年 A 組～

E 組

◆使用教科書（ 書道1 光村図書 ）

◆教科 芸術 の目標：

【知識及び技能】：書の文化についての基本的な知識を深める。基本的な技法を身に付ける。

思考力、判断力、表現力等】：意図に基づいて創造的に構想し、個性豊かに表現する能力を身につける。

学びに向かう力、人間性等】：書の文化に豊かに関わり、表現及び鑑賞に主体的に取り組む。

◆科目 美術 I の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
書の文化についての基本的な知識を深める。基本的な技法を身に付ける。	意図に基づいて構想し、よりよい作品になるように工夫する能力を育成する。	感性を高め、主体的に書の文化に親しむようにする。積極的に制作するようにする。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
				○	○	○	
1 学 期	基本的な表現技法を理解させる。	毛筆の基本的な表現技法を指導する。	基本的な表現技法を用いられる。創作に応用できる。積極的にしている。	○	○	○	12
	定期考査						
	古典の表現技法を理解させる。	さまざまな古典の表現技法を指導する。	古典の表現技法で文字が書ける。創作に応用できる。積極的に制作している。	○	○	○	14
	定期考査						
2 学 期	創作の技法を理解させる。	さまざまな創作の技法を指導する。	各種の創作技法を理解している。創作に応用できる。積極的に制作している。	○	○	○	8
	細字の表現技法を理解させる。	小さい文字の表現技法を指導する。	細字の表現技法を使って文字が書ける。創作に応用できる。積極的に制作している。	○	○	○	8
	制作の技法を理解させる。	さまざまな創作の技法を指導する。	各種の創作技法を理解している。創作に応用できる。積極的に制作している。	○	○	○	4
	実用書の書き方を理解させる。	実用的な書の表現技法を指導する。	書式を理解している。創作に応用できる。積極的に制作している。	○	○	○	8
3 学 期	紙面構成の効果を理解させる。今までの学習のまとめをさせる。	紙面構成の効果を考えた創作作品を書かせる。今までの学習のまとめとして創作させる。	紙面構成の効果を理解している。創作に応用できる。積極的に制作している。	○	○	○	16

合計

70